

出張 安曇野アートライン展 in 山岳博物館

水・木・土・空

北アルプス国際芸術祭2024連携企画

～土地は気配であり、透明度であり、重さなのだ～

安曇野アートライン加盟館の

珠玉の作品が一堂に集結!!



中村清太郎「立山残雪」/ 市立大町山岳博物館

会期：令和5年10月7日(土)～10月22日(日)
(10月10日(月)、10月16日(日)は休館)

時間：9:00～17:00 (入館16:30まで)

会場：市立大町山岳博物館 1F特別展示室

入場料(入館料)：大人450円、高校生350円、小・中学生200円
※山岳博物館の展示も観覧できます(入場料に含まれます)。

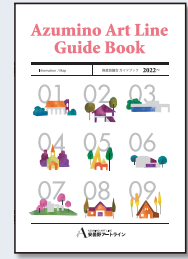
主催：大町市教育委員会 共催：安曇野アートライン推進協議会



安曇野アートライン加盟館・加盟市町村

- | | | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|---------------------|-------|
| ■安曇野市豊科近代美術館 | ■安曇野ジャンセン美術館 | ■安曇野ビンサンチ美術館 | ■安曇野ちひろ美術館 | ■大町市 |
| ■田淵行男記念館 | ■TRIAD IIDA-KAN | ■安曇野山岳美術館 | ■市立大町山岳博物館 | ■安曇野市 |
| ■安曇野高橋節郎記念美術館 | ■国営アルプスあづみの公園 | ■征矢野久水彩館 | ■白馬三枝美術館 | ■池田町 |
| ■礪山美術館 | ■絵本美術館 森のおうち | ■北アルプス展望美術館(池田町立美術館) | ■菊池哲男 山岳フォトアートギャラリー | ■松川村 |
| | | | | ■白馬村 |

安曇野アートライン加盟館の作品が山岳博物館に集結します。
北アルプス国際芸術祭 2024 のコンセプトである、
「水」・「木」・「土」・「空」をテーマとした選りすぐりの作品を
展示します。この機会をお見逃しなく。



来館された方全員に、
アートラインガイドブック
をプレゼントします。

<p>足立 真一郎「春雪の白馬連峰」 白馬三枝美術館</p>	<p>ユノ セイイチ 「絵本『貝の火』(宮沢賢治/作)表紙画」 絵本美術館 森のおうち</p>	<p>石井 鶴三「荒川嶽」/ 礫山美術館</p> <p>田淵 行男「冬の青木湖」 田淵行男記念館</p>	<p>征矢野 久「残雪の大町」 征矢野久水彩館</p>
<p>奥田 郁太郎「源泣辛夷」 北アルプス展望美術館(池田町立美術館)</p>	<p>高橋 節郎「果実のみのる島」 安曇野高橋節郎記念美術館</p>	<p>いわさきちひろ「十五夜の月」1965年 安曇野ちひろ美術館</p>	<p>北山 敏「Micro Crystal Wine1 -水と木が育てた結晶-」 安曇野ピンサンチ美術館</p>
<p>橋本 遥「蒔絵螺鈿箔濃(椿)」 安曇野市豊科近代美術館</p>	<p>菊池 哲男「厳冬の白馬三山と雷鳥」 菊池哲男 山岳フォトアートギャラリー</p>	<p>飯田 善國「SEA-LAND」 TRIAD IIDA-KAN</p>	<p>原田 達也「77K2 ベースキャンプ」 安曇野山岳美術館</p>



【安曇野アートライン】

「安曇野アートライン」とは、本州中央にそびえる日本の屋根・北アルプス麓に広がる“安曇野”に点在する、美術館・博物館をラインで結んだものです。ここで言う安曇野とは、安曇野市から池田町・松川村・大町市・白馬村におよぶ約50kmの地域をさします。こうした一つの地域に約20館もの個性豊かなミュージアムが並ぶのは、世界的にも珍しく、まさにアートのアートと呼ぶに相応しい景観を作っています。



【北アルプス国際芸術祭 2024】

北アルプスの麓に位置する大町市全域をフィールドに、この地域の自然の豊かさを表す「水・木・土・空」をコンセプトとし、国内外から作家が集まり、サイトスペシフィックな現代アートが展開されます。アートの持つ働きにより、土地固有の地域資源を明らかにするとともに、地域の魅力を再認識し、多様な人々が集い協働することで、活力と元気に満ち溢れる魅力的な地域とひとつづくりを目指しています。

会 期：2024年9月13日(金)～11月4日(月・祝)



会場 市立大町山岳博物館
大町市大町 8056-1
TEL：0261-22-0211
FAX：0261-21-2133



◆北アルプス国際芸術祭コンセプト

水・木・土・空 ～土地は気配であり、透明度であり、重さなのだ～

北アルプス国際芸術祭は、扇状地をつなぐ廻廊から山々を見透かし青い天空を水場から仰ぐ試みです。鮮烈で爽やかなアートが、この土地の風土、時間の積層を明らかにします。

- 【水】- 源流 全身の五感を揺らす、北アルプスの山々からほとばしる圧倒的な水の奔流
- 【木】- 樹木 日本列島を東西に分割するフォッサマグナの西の縁に位置し、信州と海を結ぶ「塩の道」が走り、東西の地質や植生が出会う、豊かな森
- 【土】- 地殻 これらの地盤に、季節風に運ばれた寒流と暖流の水蒸気が北アルプスにぶつかり、振り落ちる水と森によってつくられた豊かな土
- 【空】- 蒼穹 そして、信濃の人々が一生仰ぎみる、高い、青い空。大切な我が地、山を越えれば世界につながる。

お問合せ先
大町市教育委員会 生涯学習課
TEL：0261-22-0420
FAX：0261-23-7001
E-mail：shogai@city.omachi.nagano.jp